



## 「神戸めぐりすごろく」

兵庫県神戸市立六甲アイランド小学校 本城 直明

**作成のきっかけ：**川嶋さんは、日頃からどの教科の学習にも興味を持って取り組んでいます。疑問に思ったことや興味を持ったことは自主的に調べて理解を深めています。

とくに社会科の「まちたんけん」で絵地図を作ったときには、地図記号を詳しく調べて覚えたり、自分で新しい記号を考えたり熱心に取り組みました。そのことをきっかけに、社会科で学習した神戸のことをすごろくにしようと考えて、夏休みの自主学习として取り組みました。

**作品について：**本作品は、神戸市の特徴をすごろく盤に表現したことで、遊びながら市内の名所や施設のことを知ることができます。自分の住んでいる六甲アイランドをスタートして神戸市内の名所や施設を回ります。ゴールは神戸空港です。途中には、名所、施設の写真と紹介文が添えられています。

写真は、実際に訪れたときに記念に撮っていたものやパンフレットから切り抜いたものが使われています。紹介文は、インターネットで調べたり、神戸市総合インフォメーションセンターへ行ってパンフレットをもらってきたり、資料を精力的に集めて、コンパクトにまとめました。

**終わりに：**夏休みの作品展で教室に展示しているときには、すごろくで遊ぶことはできませんでしたが、友だちも興味深く写真を見たり、紹介文を読んだりしていました。

自宅に持ち帰った後は家族とすごろくを楽しんでいるとのこと。今回の作品が好評だったので、次は兵庫県版、日本版、世界版と制作意欲を燃やしている川嶋さんです。

**作成者の話：**神戸市立六甲アイランド小学校  
3年 川嶋 育

最初は、日本で作ろうと思ったけど、書くことが多くてオリジナリティーがあるので、神戸市にしました。資料としては、図書館に行ったりインターネットを使って調べたり、今まで撮った写真を集めたり、神戸市総合インフォメーションセンターに行きパンフレットをもらってきたりしました。

どの場所をすごろくに使うかやどんな説明にするかが、一番苦労しました。

次はもっと拡大して、兵庫県版や最初に考えた日本版、そして世界版のすごろくを作りたいです。